

一人ひとりの行動が、明日を変える 感染防止対策の徹底にご協力ください

不要不急の外出を控えて!!

全国的に新型コロナウイルス感染症の新規感染者が急速なスピードで増加しており、県西地域でも同様に急増しています。現在、流行の主流となっているデルタ株は、感染力が従来株の2倍と非常に強く、職場や各種施設、家庭など至る所で感染が起きており、すべての年代で感染者が増加しています。感染しない、感染させないためにも、より一層の感染対策が必要です。

感染拡大を抑えるためにも、「人混み」での行動を控え、人と人との接触機会を減らし、感染防止対策の徹底をお願いします。

小田原市の感染者数の推移 (8月22日現在)



昼夜、新型コロナウイルス感染症に立ち向かう

小田原保健福祉事務所長からのメッセージ

新型コロナウイルスに感染すると、完全な治療薬がありません。若い人も含め、多くの人が長い間苦しんでいます。周りの人に不自由な思いをさせてしまいます。

そのために、基本的な感染防止対策が引き続き必要です。



小田原保健福祉事務所長
長谷川嘉春さん

マスクは最高の予防法

正しくマスクを使いましょう。親しき中にも礼儀あり、おしゃべりをするならマスクをしましょう。可能な限り不織布マスクをしましょう。

こまめな手洗い・消毒を

共用物を触った後、食事の前後、公共交通機関の利用後に忘れずに。

ゼロ密を目指しましょう

人と会えない、遊べないことは悲しいけれど、あなたと周りの人、みんなの未来のため、やっぱり我慢が必要です。

ワクチン接種後も引き続きの対策をお願いします。

- × 大人数
- × 近接
- × 大声
- × 換気が悪い
- × 鼻マスク・あごマスク
- × 狭いところ

接種対象すべての人のワクチン接種が始まります

- ・基礎疾患のない12歳から39歳の人は、9月2日(木)から予約・接種を開始します。
- ・送付した接種券に同封されている案内をご覧ください、かかりつけ医療機関などで予約を取り接種してください。
- ・万が一接種券を紛失された際は、市コールセンターにお問い合わせください。



医療機関
一覧▶

● 接種会場や接種券に係る問い合わせ先

小田原市新型コロナウイルスワクチンコールセンター
予約でお困りの場合は、お気軽にご相談ください。

☎050-5526-1151 受付時間 毎日 8:30~17:00

● 保健センターでの集団接種

予約開始日	接種日(1回め)	接種日(2回め)
9月 5日(日)	9月19日(日)	10月10日(日)
9月11日(土)	9月25日(土)	10月16日(土)
9月19日(日)	10月 3日(日)	10月24日(日)
9月25日(土)	10月 9日(土)	10月30日(土)
9月26日(日)	10月10日(日)	10月31日(日)

※上記の日程以降も集団接種を予定しています。状況に応じて、接種体制を強化していきます。最新の日程は、市ホームページでご確認ください。WEBID P31795

この情報は、8月22日現在の情報です。

目次

P.02-03 > 脱炭素社会の実現に向けて

P.04-05 > おかえりなさい 富野監督/マンホールの下に広がる下水道の世界

P.06-07 > おだわら情報 他

P.08-15 > おだわらいふ

P.16 > 9月5日開館! 小田原三の丸ホール/世界が憧れるまち“小田原”

脱炭素社会の実現に向けて

～EVカーシェアリングのすすめ～



現在、世界的に注目が高まり、また、日本でも菅首相が宣言したことで話題となった「脱炭素社会」。本市では、2019年11月に「2050年までの二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指すことを表明しました。脱炭素社会の実現に向けて、公民連携によるEVカーシェアリングの取り組みが始まっています。

☎ エネルギー政策推進課 ☎ 33-1424 WEBID P28155

脱炭素ってなんだろう？

二酸化炭素を中心とした「温室効果ガス」は、地球温暖化の原因になっているといわれています。このまま地球温暖化が進行すると、平均気温が2100年までに最大4.8度上昇したり、異常気象や大規模な災害が増加したりする可能性もあります。

そうならないために、「温室効果ガス」の排出量をゼロにすること、いわゆる「脱炭素」が世界共通の目標となっています。

再生可能エネルギーの活用と

エネルギーマネジメント

市では、脱炭素社会の実現に向けて、地域で使うエネルギーを地域で“創る”ため、二酸化炭素を排出しないクリーンな電力として、太陽光をベースとした再生可能エネルギーの導入を進めています。発電量が天候や時間帯で異なる再生可能エネルギーを効果的に利用するには、“創った”電気を“ためる”ことができる蓄電池が必要です。“創った”電気と“ためた”電気を組み合わせて必要な時に電気を使えるようにする、それが「エネルギーマネジメント」です。



本市の取り組み

脱炭素型地域交通モデル

市では、電気を効率的かつ効果的にためる方法の1つとして、「電気自動車(EV)」と「カーシェアリング」に着目。株式会社REXEV・湘南電力株式会社と協定を結び、EVを地域の足としてカーシェアリングに用いたり、EVの充電器が設置されたステーションに駐車している間は「蓄電池」として活用したりすることで、地域においてエネルギーを無駄なく利用する小田原発の仕組み「脱炭素型地域交通モデル」に取り組んでいます。

現在、「脱炭素型地域交通モデル」として市内で展開されているのが、EVのカーシェアリングサービス『eemo(イーモ)』です。『eemo』では、市内で38台のEVをシェアでき、スマートフォンのアプリを使用して、予約・解錠・施錠・返却までを一括で行うことができます。



▲eemo
公式サイト

EVを“シェア”するライフスタイル

EVシェアを知ったきっかけ

今年の5月に小田原市に引っ越してきました。移住者のSNSを見たり話を聞いたりする中で『eemo』を知り、利便性が高く「エコ」というコンセプトにも引かれ、使ってみようと思いました。



市内在住 20歳代 男性

電気自動車を手軽に体験！

車を持っていないので、友人が小田原に遊びに来たときに利用しています。ふだん、電気自動車に乗る機会はないので、静かだし加速もいいし、新鮮な感じがしてとても気に入っています。また、地域の再生可能エネルギーを積極的に活用しているという点も魅力です。

あらかじめ充電！

ちょっとしたお出掛けや買い物など、基本的に日帰りの利用が多いです。充電の残量もアプリであらかじめ確認できて、1～2時間の距離なら途中の充電も必要ないです。

EVシェアを知ったきっかけ

小田原駅の近くで暮らしをもらい『eemo』を知りました。車を持っていないのですが、ふだんからカーシェアリングを活用していて、小田原発のサービスということで、使ってみようと思いました。



市内在住 20歳代 男性

24時間いつでも！

対面での手続きも無く、スマートフォンですべての手続きを行うことができるので、気軽に利用できています。夜間でも時間にとらわれず、また、給油して返却する必要もなく便利です。友人にも勧めました。

駐車場代・維持費がかからない！

車は週末しか使用しないので、駐車場代・維持費を考え、カーシェアリングを選択しています。

友人とのドライブや帰省するときなど、月4回程度の利用なので費用も安く済み、マイカーのように『eemo』を活用しています。

EVで地域貢献

EVは、“車”としての活用は当然ながら、脱炭素化を牽引するさまざまな役割を担っています。

1 EV × 地域再エネの活用

『eemo』の一部のステーションでは、二酸化炭素を排出しないクリーンな電力が使われています。地域の再生可能エネルギーを率先して活用することで、地域への再生可能エネルギー導入を牽引していきます。



2 EV × 動く蓄電池

大容量のバッテリーを搭載した「動く蓄電池」として、イベントで使用される化石燃料の発電機を代替することも可能です。電気を運ぶEVは、動く蓄電池としての静粛性と脱炭素化への貢献を両立させています。



3 EV × エネルギー利用の効率化

地域で再生可能エネルギーを大量に導入していくために、蓄電池は必要不可欠な要素です。車と蓄電池、2つの顔を持つEVは、利用者のライフサイクルに合わせ最大限効率的に活用されます。



4 EV × 災害対策

地域の防災力向上のため、災害時に避難所などへEVを派遣する仕組みを構築しています。EVの位置情報や蓄電池残量などを遠隔で把握できる『eemo』のシステムを生かし、避難所への効率的な配車が可能です。平時に地域の足として活躍するEVが、非常時の安心安全にも貢献します。



エネルギーマネジメントにつながるEVの導入補助

本市では、EVを購入しようと考えている人に対して、その導入に対する補助を実施しています。

補助額 50,000円/件

申請方法 市役所4階エネルギー政策推進課または市ホームページにある申請書に必要事項を書いて、郵送で。
※補助対象の条件があります。申請の前に必ずご確認ください。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。



▲市ホームページ

『eemo』はこんな使い方もオススメ!

セカンドカーとして!

家庭に車が複数台あるけれど、メインの車は1台という人!EVをセカンドカーとして代替していただけるかもしれません。カーシェアリングは、時間単位での利用ができます!

乗り換えが可能!

『eemo』を利用する際に、自分の車や自転車をステーションに駐車しておくことができます。「家の近くにステーションがない」「マイカーは4人乗りだけとお出掛けするのに5人乗りが必要」そんな人にオススメです!

一人ひとりが身近に取り組める“脱炭素アクション”

カーシェアを利用することは、国が展開する^{クール}COOL CHOICE^{チョイス}運動でも脱炭素アクションに位置付けられ、推奨されています。シェアする車がエコなEVの場合、EV活用とカーシェアが合わさった、より効果的なアクションになります。

脱炭素社会は、あらゆる資源が平時・非常時を問わず、効果的に無駄なく活用されている社会です。その入り口は、皆さんの身近にあります。

EVを活用したカーシェアリングのように、便利な暮らしを享受しながら、知らず知らずのうちに再生可能エネルギーを活用している。地域のエネルギー利用の効率化に貢献している。そうした一人ひとりの身近な行動が、脱炭素社会の実現へと向かっていきます。



▲環境省
ホームページ

おかえりなさい 富野監督

小田原ふるさと大使に就任

アニメーション映画監督で「機動戦士ガンダム」の原作者として有名な富野由悠季監督が、11人めの小田原ふるさと大使に就任しました。富野監督は小田原市出身の79歳。高校生までの多感な時期を小田原で暮らし、当時の自然豊かで美しい景色が自身の原風景となる一方、生々しい戦時下のようすも、深く記憶に刻まれたと話します。

そんな幼い頃からの経験により、小田原には「ゆがんだ想い」があったとのこと。小田原ふるさと大使への就任を機に、「忘れていた記憶」がよみがえったという富野監督の小田原への「想い」について聞きました。

☎ 広報広聴室 ☎ 33-1261 WEBID P32198



富野監督の略歴

1941年、小田原市生まれ。日本大学芸術学部映画学科卒業後、虫プロダクションに入社、TVアニメ『鉄腕アトム』の演出を経てフリーになる。日本のさまざまなアニメーション作品の絵コンテ、演出を手掛ける。主な監督作品に『海のトリトン』『無敵超人ザンボット3』『機動戦士ガンダム』『伝説巨神イデオン』などがある。自身の作品の楽曲の作詞、小説の執筆なども手掛ける。

富野監督 小田原への「想い」

■小田原に抱く「空気感」

「SFや近未来のような絵そらごとの世界を作るときに、小田原の景色が基準になっていた。僕には完全な絵そらごとの物語を作る素質はなかったから。だから、僕の作品の半分以上が、戦時中や実体験に基づいたリアルな話」。無意識のうちに小田原のリアルな空気感を作品に描いていたと語る富野監督には、原風景として小田原が深く心に刻まれていたようです。

■千年先の子どもたちへ残す小田原の豊かな自然

幼少時代の遊び場である酒匂川や御幸の浜、相模湾など、小田原の自然をこよなく愛する富野監督。以前、海底探査機「ちきゅう」を開発した海底地質学博士の平先生から、「小田原の酒匂川から相模湾に流れ込む海底の砂利のようすはとても美しい」という話を聞いたことがあったとのこと。それほど美しい自然を持つ小田原が、昔のように川から海へと砂利が流れなくなり、浜がやせていることに危機感を覚えているようです。

また、気になったことをとことん調べるという富野監督のリアリズムへの追求は、地球規模での自然環境にも思いをはせていました。「海洋汚染はとても深刻な問題。マイクロプラスチックもその一つだが、このままでは我々は

地球に住めなくなる。これからは、開発という名の破壊から、千年先の子どもたちがここに住んでよかったと思ってもらえるような小田原を残していかなければならない」。自然豊かな小田原だからこそ、いま一度、自然との共存について考えていく時がきているのかもしれない。

■子どもたちに対する大人の責任

今の子どもたちへのメッセージを尋ねた時に「子どもには知識を正しく伝えなければいけないけど、僕にはその方法論がわからない」と見せた悔しそうな表情は、映画監督としてではなく、自身も2人の子どもを育ててきた「お父さん」としてのものでした。「娘をきちんと育てられなかった」とも話す富野監督は、「子どもを正確に見るということは本当に難しいこと。決して自由奔放がいいわけではないし、厳しくしつけるのもよくない。その中間をいかにくちやいけなくないだろうけど、僕にはその中間がわからない」。アニメーション作品を通してたくさん子どもたちへ感動を与えてきた富野監督ですが、一人の親として改めて、大人の子どもの向き合い方や責任、語る言葉一つ一つの重要性について真剣に考えるきっかけを与えてくれたようでした。

燃え上がる! 富野監督とのコラボレーション企画

小田原
オリジナル

ガンダムマンホール

ガンダムの生みの親である富野監督の出身地が本市であるといった理由などから、バンダイナムコグループの「ガンダムマンホールプロジェクト」第1号に選定され、2種類のマンホールの寄贈を受けました。



話題の!?

ガンダムマンホールカード

ガンダムマンホールの寄贈に伴い、ガンダムデザインの「マンホールカード」を作成。配布開始時期は、市ホームページでお知らせします。 WEBID P24794



ガンダム、ハルネ小田原に現る!

小田原地下街ハルネ小田原内の5か所の階段に、「機動戦士ガンダム」に登場するモビルスーツ*と小田原城址公園内の施設や小田原漁港のちょうちん灯台と一緒にデザインした階段アートが設置されました。

*モビルスーツ:「機動戦士ガンダム」シリーズの作中に登場する人型兵器の総称です。



マンホールの下に 広がる下水道の世界

9月10日は下水道の日

私たちの生活に欠かせない水は、使用後は下水道に流れていきます。ふだんあまり見ることのない、足元のマンホール、そしてその先にある私たちの生活を支える下水道に、目を向けてみましょう。

☎ 経営総務課 ☎ 41-1611 WEBID P32216

マンホール蓋の新しい顔

私たちが見ることができる“下水道の顔”「マンホール蓋」。約30年ぶりに、そのデザインが変更されます。これまでのデザインは、歌川広重の「東海道五十三次」からアイデアを得たもので、「酒匂の渡し」と呼ばれ、昭和63年に当時の市職員がデザインしました。

新たなデザインは、市制80周年のロゴマークなどの制作実績のある、小田原城北工業高等学校デザイン科の生徒103人の提案を受け、選考の結果、山口優香さんのデザインに決定。

昭和から平成、令和と時代が変わり、新たな時代にバトンが渡されました。

いくつ見つけたかな?

デザインマンホール蓋で彩られる 小田原駅周辺

WEBID P30354

小田原駅周辺には、カラフルなマンホール蓋が点在しています。市の「デザインマンホール蓋設置事業」で設置されたもので、一定の条件を満たせば、自分が描いた絵をマンホール蓋にすることもできます。

デザインマンホールについて詳しくは、市ホームページで。



ニュータイプ!!
ガンダムマンホール蓋を
設置しました!



スゴクは早川に!!



ガンダムマンホール
の
デザインは、
P4を
ご覧ください。

小田原城や学び橋、
梅、小田原提灯など、
小田原の魅力が
詰まった迫力のある
デザイン



これまでの
マンホール蓋の
デザイン
「酒匂の渡し」



神奈川県立小田原城北工業高等学校
山口優香さん
(デザイン科3年)

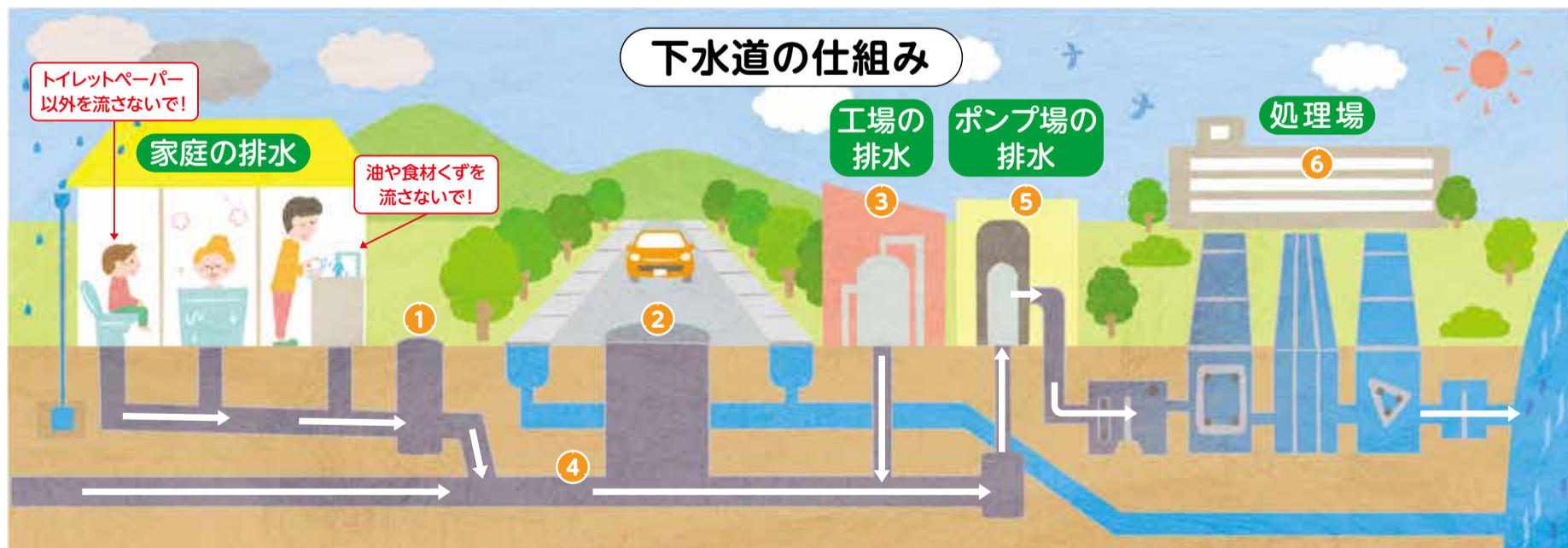
もともとマンホールに興味があり、最近では外国の人がマンホールの写真を撮っていたりして、改めて面白いなと思いました。マンホールを見たら小田原のよいところが一目で分かるようにと思って制作したデザインです。未来に残るマンホールデザインに選ばれ、下水道の魅力アップにつながれば、とてもうれしいです。

**第1基めは下水道の日に合わせて、9月10日(金)に
小田原城址公園内に設置します!**

※9月10日以降は、新しいマンホール蓋への交換や新設の際に、順次設置します。

マンホールの下は、私たちの暮らしを支える「下水道」

下水道は、家庭などから出る汚水を速やかに排除し、清潔で快適な生活環境を維持するために欠かせない施設です。また、汚れた水が川や海に流れることもなくなり、豊かな自然環境を守ることに大きく役立っています。下水道の仕組みを知ってもらい、正しい利用のご協力をお願いします。



■ 汚水 ■ 雨水 ※小田原市は汚水と雨水を別々に処理する『分流式』です。雨水は地面に浸透させたり、排水溝などを通して河川に排出されたりしています。

- 1 公共ます**
家庭から出た汚水を集めて下水道管へ流しています。排水管の点検や清掃にも使われます。
- 2 マンホール**
下水道管を接続している他、清掃や管理、修繕のために必要不可欠な設備です。
- 3 除害施設**
工場などから出る排水は、下水処理に悪影響を及ぼす物質を取り除き、下水道管へ排出しています。
- 4 下水道管(汚水)**
さまざまなところから排出された汚水は、下水道管を通して集められ、処理場へ流れていきます。
- 5 ポンプ場**
低地域の汚水は、ポンプを使って送水されています。
- 6 処理場**
汚水は処理場に集められ、さまざまな工程を経てきれいな水となり、最後に海や川へ放流されます。



ゲスイノチカラ gesuinochikara

皆さんに下水道の魅力や楽しみ方をお伝えしていきます。フォローしてね!!

おだわら情報

ODAWARA・INFO

看板(屋外広告物)の設置には許可が必要です

WEBID P01756 〓 まちづくり交通課 ☎33-1593

市では、美しいまちの景観や自然の風致を維持し、安全性を確保するため、屋外広告物法に基づく「小田原市屋外広告物条例」を制定し、形状・大きさ・色彩・表示の方法や設置の位置などの基準を定めています。

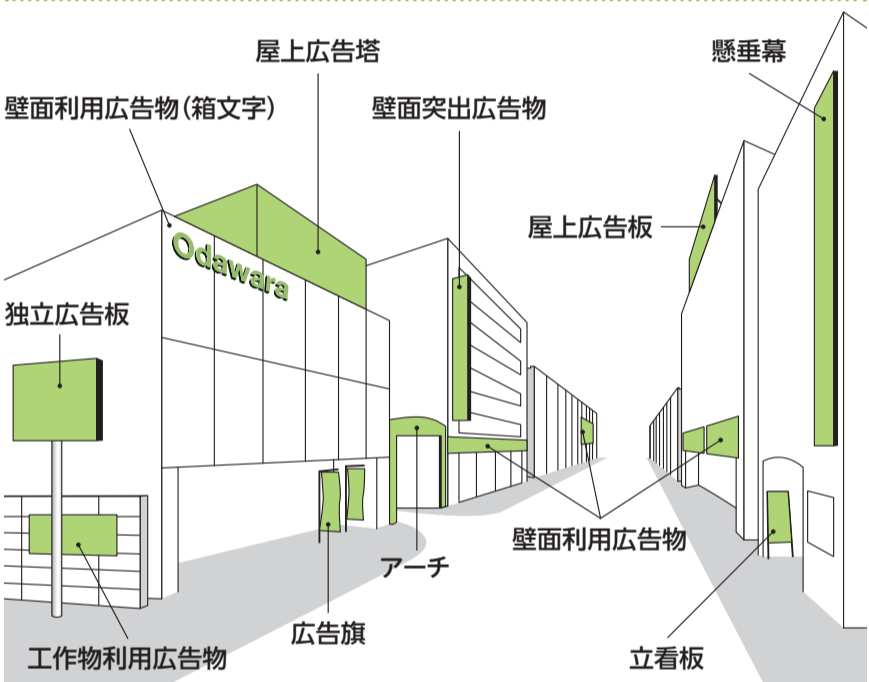
店舗の看板など(屋外広告物)を設置する際には、事前に市長の許可が必要です。また、許可期間満了後も引き続き設置するには、更新の手続きが必要です。

屋外広告物の適正化にご協力ください

毎年9月1日から10日は、「屋外広告物適正化旬間」です。市では違反広告物のパトロールや、商店街へのちらしの配布により、屋外広告物のルールや安全対策に関する啓発を実施します。

条例の基準に合わない屋外広告物は、早期の改修をお願いします。

許可が必要な屋外広告物の例



■避けたい景観イメージと改善例



市役所に行く時間がない。そんな時市役所の窓口以外でも証明書の取得ができます

〓 戸籍住民課 ☎33-1386

郵便局での取得 WEBID P25290

●発行できる日時

月～金曜日(祝・休日、年末年始を除く)9:00～16:00

●発行できる窓口(10か所)

小田原板橋郵便局、小田原成田郵便局、根府川郵便局、小田原郵便局、酒匂郵便局、小田原早川郵便局、下曾我郵便局、曾我郵便局、小田原国府津郵便局、栢山駅前郵便局

●取得できる証明書と取得できる人

住民票の写し	本人または同一世帯の人
印鑑登録証明書	本人のみ
市県民税課税(非課税)証明書	
戸籍全部(個人)事項証明書	
戸籍の附票の写し	本人または同一戸籍の人



●必要な本人確認書類

1点の提示でよいもの	顔写真つきで公共機関が発行した本人確認書類(運転免許証やパスポート、マイナンバーカードなど)
2点の提示が必要なもの	写真がついていない本人確認書類(健康保険被保険者証や年金手帳など)、学生証、社員証

コンビニエンスストアでの取得 WEBID P25289

●発行できる日時

毎日6:30～23:00(年末年始を除く)

※「戸籍全部(個人)事項証明書」と「戸籍の附票の写し」は月～金曜日9:00～17:00

●取得できる証明書

住民票の写し
印鑑登録証明書
市県民税課税(非課税)証明書
戸籍全部(個人)事項証明書
戸籍の附票の写し

●必要なもの

- マイナンバーカード(利用者証明用電子証明書*が搭載されたもの)と4桁の暗証番号



※マイナンバーカードのICチップ内に登録されている電子証明書。未設定の方は、お問い合わせください。

みんなで育てよう

教育の木

〓 教育総務課 ☎33-1671

教育委員会って何をしているところ？

見たり、聞いたりする機会が少ない市教育委員会の取り組みを紹介していきます。本紙面だけでは紹介しきれないところは、教育委員会発行(WEB)のまごころ通信へ



今月のシーン



関係者が実際の通学路に集まり、安全点検をしているようす

改善が必要な箇所は、学校安全課を通じて道路管理者や警察などに対策をお願いすることで、通学路の安全を確保しています。

子どもの安全安心な登下校のために

各学校では、「小田原市通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路の安全対策に取り組んでいます。学校やPTA、自治会、また必要に応じて道路管理者や警察なども参加し、通学路の安全点検や対策会議を毎年実施しています。

登下校中の安全対策は、注意喚起の看板設置や道路施設の改善だけではなく、子どもへの交通安全教育や、車や自転車のマナー向上なども大切です。



グリーンベルト



スクールゾーンの道路標示

街なかでグリーンベルトや「スクールゾーン」の標示を見かけた際には、子どもが登下校で使用する道路であることを意識して、安全運転を心掛けていただきたいと思います。



学校安全課 上田千恵

まごころ通信案内

詳細・続きは市ホームページ 市公式サイトトップ→子育て・教育→教育→教育委員会「教育長の部屋」 WEBID P23859

Work & Life

小田原 Work

小田原には、森・里・川・海と素晴らしいロケーションが満載。ここでは、「小田原で働く魅力」を紹介します。

第5回

空き家をリノベーション! 「地元の食材が魅力」のカフェ

● 商業振興課 ● 33-1511

久野出身の齊藤華苗^{かなえ}さんは、全国各地のホテルやレストランで調理師の経験を積みました。そして、今年3月、本町で長らく空き家となっていた古民家をリノベーションし、「Cafe EVERGREEN」を開業。なぜ小田原の古民家に出店したのか、齊藤さんに聞きました。



Q 小田原にUターンし、開業したきっかけを教えてください。

カフェを開業すると決めた際、出身地の小田原と、親族がいる尾道のどちらに出店するのか悩みました。そうした中、小田原の不動産会社の人がとても親切に相談に乗ってくれ、理想とする物件にすぐに出会えたことや、「小田原の新鮮な食材の素晴らしさを、地元の皆さんに改めて知ってもらいたい」という思いから、小田原での開業を決めました。

Q 空き家となっていた古民家に出店した理由を教えてください。

長く大切に使われてきた建物にとっても魅力を感じたことや、一人でカフェを営むのに理想的なサイズ感であったこと、駅から徒歩で約15分とほどよい距離感だったこと、開業費用が抑えられることなどが理由でここに決めました。

Q 働く拠点として小田原の魅力を教えてください。

都内に比べ、家賃や生活費が圧倒的に安く、その分食材の質を上げることに投資できることや、休みの日に都内へ気軽に行ける距離感もちょうどよいと思います。

また、小田原の皆さんはとても心穏やかで、若い人たちの頑張りを温かく応援してくれる人がたくさんいることも魅力だと感じています。

齊藤さんのように空き店舗を利用できる環境を整えるため、市では、空き店舗の持ち主が店舗を改修するための補助金制度を設立しました。**WEB ID P32105**
今後も空き店舗を活用した魅力ある街づくりを目指していきます。



「みんなで支える あなたの介護」 第3回 住まいでスマイル介護

● 高齢介護課 ● 33-1825

現在、市内の高齢者人口の割合は30%を超えています。そのため、家族の介護に直面することも増えてくるでしょう。でも、介護は一人だけではありません。介護をするあなたも、みんなが笑顔で暮らせるようなワンポイントを紹介します。



65歳以上の6人に1人が認知症の時代(認知症へ早期の支援が必要です)

家族が認知症かな?と感じたり、認知症の対応に困ったら、各地域の地域包括支援センターや、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局などにご相談ください。また、同じような悩みを持つ家族が集まる「おだわら・はこね家族会」でもお話ししてみてください。認知症は早期の対応が大切です。受診そのものが難しい場合、県の認知症相談(保健予防課)で医師と保健師が訪問します。認知症と診断されたら、必要に応じ介護保険の申請をご検討ください。

- 小田原医師会地域医療連携室 ● 47-0833(受診の相談)
- 小田原保健福祉事務所 保健予防課 ● 32-8000(認知症相談)

もし、認知症についての悩み事があったら、もっと人に助けを求めていいんです!一人じゃできないことも多いと思います。迷惑をかけることを怖がらないでいいんです。たくさんの仲間がたくさんのお知恵をもって応援する体制を作っています。どうぞ相談してください。

ひまわりメンタル
クリニック
小林博子 院長



その他の家族介護
支援については、
市ホームページを
ご覧ください。



認知症に関する事業はP11、P12をご覧ください。

第23回

キクコの部屋

市役所には毎日、さまざまな声が寄せられています。ここでは、皆さんから集まった声と、市役所の取り組みを「キクコ」が紹介するコーナー。皆さんの声を、まちづくりに生かしていきます。

● 広報広聴室 ● 33-1263

皆さんの声

いま、市では総合計画を策定しているらしいけど、市民の声はどのくらい聞いているんだろう?



いろいろな方法により皆さんの声を聞いています

市民と市長の懇談会

市長が自ら市民と懇談する「市民と市長の懇談会」では、「移住者」「若者」「女性」から話を聞きました。

自治会代表者との意見交換

市長が自治会代表者と意見交換を行います。当日の内容は、代表者を通じ、各自治会で周知していただきます。

いろいろな課の意見交換会

市役所のいろいろな課が、関係する市民や団体、事業者の皆さんと意見交換をしています。

総合計画審議会

委員の皆さんがそれぞれの立場から小田原市のまちの将来像や、今後必要な取り組みなどについて議論を行う「総合計画審議会」に、初めて市民委員を公募しました。

市民アンケートの実施

5月に18歳以上の市民の中から3,000人を無作為抽出し、アンケートを実施しました。市のイメージやまちづくりの満足度などを質問し、約55%の皆さんに回答いただきました。

たくさんの場面で市民の皆さんの声をきいてるんだね! 9月13日(月)までパブリックコメントも実施しているみたいだし、みんなもまちづくりに参加しよう!



皆さんの「声」をお寄せください

市では、皆さんからの建設的な意見、提案などをお待ちしています。手紙や市ホームページで受け付ける「市長への手紙」**WEB ID P29575** や、市内250地区の自治会ごとに選任している「広報委員制度」**WEB ID P24365**、担当部署に直接伝える「問い合わせフォーム(市ホームページの各ページ下段にあります)」などをご利用ください。



●市ホームページのサイト内検索にIDを入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

公式ツイッターもチェック!
@Odawara_City



日時 期間 時間 場所 内容 対象 定員
費用(記載のないものは無料) 持ち物 出演 任期 選考
支給額・謝礼 講師 申し込み(期限があるものは必着)
Eメール ホームページ 主催 関係課 問い合わせ

- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は**9月10日(金)**からとします。
- 担当部署名の前に**申込**とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

お知らせ

来年度の幼稚園・保育所の申し込み

●幼稚園新入園

(1)公立幼稚園(教育総務課 ☎33-1687)

ID P25553

市内全域から入園が可能です(通園手段は徒歩、自転車など)。

●次の①②両方に該当する人

- ①平成29年4月2日～30年4月1日に生まれた4歳児
- ②令和4年4月1日時点で公立・民間保育所・私立幼稚園などに在園していない

願書 10月15日(金)～21日(木)9:00～16:30に、入園希望の幼稚園で配布(土・日曜日を除く)

受付 11月1日(月)・2日(火)14:30～16:30に、入園希望の幼稚園で

施設名(定員)	所在地	電話番号
酒匂幼稚園(105人) ★	酒匂6-8-26	☎47-3661
東富水幼稚園(70人)	中曾根355-5	☎36-3606
前羽幼稚園(35人)	前川510	☎43-0831
下中幼稚園(70人) ★	小船174-1	☎43-0612
矢作幼稚園(70人)	矢作231	☎48-4515
報徳幼稚園(35人)	柳新田129-3	☎37-0585

★ 延長保育を実施(17:00まで)

※入園希望者が少ない園では、募集の停止などの対応になる場合があります。

(2)私立幼稚園

●平成29年4月2日～31年4月1日に生まれた3・4歳児

願書 10月15日(金)から、入園希望の幼稚園で配布(土・日曜日を除く)

受付 11月1日(月)以降に、入園希望の幼稚園で(満3歳児は随時)

施設名	所在地	電話番号
新玉幼稚園 ■	栄町4-6-5	☎22-4060
御濠端幼稚園 ■	城内2-16	☎23-2958
鴨宮幼稚園	上新田130	☎47-4251
こゆるぎ幼稚園 ■	永塚387-5	☎42-5667
城山幼稚園	城山2-1-3	☎34-2800
富水幼稚園	飯田岡92	☎36-2641
花園幼稚園 ■	南町2-2-45	☎22-8702
みみづく幼稚園	城山4-19-8	☎22-2098
友愛幼稚園	北ノ窪176	☎35-1512
れんげ幼稚園	東町3-12-23	☎34-4538

■ 子ども・子育て支援制度の対象園

●公立・民間保育所・認定こども園(保育部)・小規模保育事業(保育課 ☎33-1451) ID P32045

●保護者全員が、次の①～⑦のいずれかに該当し、家庭内で誰も子どもの保育ができず、保育の必要性が認められる人

- ①仕事をしている(居宅内含む)②妊娠中や出産後、間もない③病気やけが、心身に障がいがある④親族などを常に介護する必要がある⑤求職活動をしている⑥就学(職業訓練校含む)をしている⑦災害の復旧に当たっている

申込用紙 9月17日(金)から、市役所5階保育課、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口で配布

受付 10月11日(月)～11月5日(金)8:30～17:00(土・日曜日、祝日は除く)に、保育課に直接または郵送で。市内在住で、市外の保育所を希望する場合も同様。

※申し込みに係る追加書類のみ、11月17日(水)17:00まで受け付け

※認定こども園は保育部のみ受け付け。幼稚園は、施設に直接

〈公立保育所〉

施設名	所在地	保育年齢	電話番号
下曾我保育園	曾我原347	4か月～	☎42-0951
曾我保育園	下大井104	4か月～	☎42-2852
豊川保育園	成田654-5	1歳～	☎36-4754

〈民間保育所〉

施設名	所在地	保育年齢	電話番号
上府中保育園	千代694-1	産休明け～	☎42-1642
小田原愛児園	浜町1-3-8	2歳～	☎22-3523
小田原乳児園	浜町1-2-15	産休明け～1歳	☎22-3523
クレヨンノ森保育園	板橋544	3か月～	☎24-1352
足柄保育園	扇町2-17-2	産休明け～	☎34-2528
みゆき愛児園	本町4-6-18	産休明け～	☎22-3722
中島保育園	中町2-13-48	3か月～	☎22-4359
山王保育園 ●	東町1-30-30	産休明け～	☎34-0380
久野保育園	久野1550	3か月～	☎35-2253
五百羅漢保育園	扇町5-7-35	3か月～	☎34-3247
螢田愛児園	蓮正寺783	6か月～	☎36-1914
荻窪保育園	荻窪542-5	産休明け～	☎34-4596
国府津保育園	国府津3-11-25	産休明け～	☎47-3355
石塚保育園	国府津2769	産休明け～	☎47-3367
さくら保育園	酒匂6-6-30	産休明け～	☎47-6611
城前寺保育園	曾我原230-1	産休明け～	☎41-4150
城前寺保育園 かものみや分園 ○	鴨宮670-1	産休明け～2歳	☎20-9914
城前寺保育園 そが分園	曾我岸132	1歳～3歳	☎41-1116
富水保育園	栢山1946	3か月～	☎36-0531
西大友保育園	西大友485-2	1歳～	☎36-4378
西大友保育園分園 みらい	西大友470-1	産休明け～1歳	☎46-6222
下府中保育園	中里184-6	産休明け～	☎47-8294
春光保育園	鴨宮444	7か月～	☎48-5162
報徳保育園	栢山880	3か月～	☎36-0272
たんぽぽ保育園	府川139-2	産休明け～	☎35-6505

● 令和4年4月から、認定こども園に移行予定。幼稚園の取り扱い、施設に直接。

○ 申し込みをお考えの場合は、事前に施設へお問い合わせください。

施設名	所在地	保育年齢	電話番号
早川保育園	早川2-3-13	4か月～	☎22-2710
桜井保育園	曾比2153-2	4か月～	☎36-0710

施設名	所在地	保育年齢	電話番号
桃重保育園	小八幡4-1-13	産休明け～	☎48-6770
南鴨宮あいじ園	南鴨宮3-48-12	3歳～	☎49-3550
南鴨宮あいじ園 駅前分園	南鴨宮3-48-7	5か月～2歳	☎42-9357
お花畑保育園	南鴨宮3-23-24	6か月～	☎46-0872
保育園大地	堀之内458	10か月～	☎37-4619
保育園大空	栢山3602-4	10か月～	☎25-5564

認定こども園(保育部)			
小田原みどり学園	中町1-15-11	10か月～	☎23-2866
こひつじ学園	飯田岡336	3歳～	☎36-1789
未来っ子幼児教育センター	南鴨宮1-5-40	1歳～	☎47-0319

小規模保育事業			
矢作愛児園	矢作17-9	産休明け～2歳	☎48-4144
育みの家 カンガルー栄町第1	栄町2-5-28	産休明け～2歳	☎23-1024
アミッチ保育園	中里183-8	産休明け～2歳	☎43-9226
たんぽぽの家	飯田岡454	産休明け～2歳	☎39-2010
保育所モナミ 桑原園	成田794-2	産休明け～2歳	☎43-7799
ぎんがむら保育園 しろやま	城山2-3-1-202	4か月～2歳	☎44-4215
サンライズキッズ 保育園小田原園	曾比1755-1	産休明け～2歳	☎050-5807-2229
保育所モナミ 蓮正寺園	蓮正寺103-5	産休明け～2歳	☎44-4600
おだわら・もあな保育園	国府津2-4-4	10か月～2歳	☎42-9990
育みの家 カンガルー 久野第2	久野860	産休明け～2歳	☎46-9215
豊川すずらん 保育園	成田646-3	4か月～2歳	☎87-5625
ぎんがむら保育園 オダワラソダチ	城山1-6-32	4か月～2歳	☎59-0887



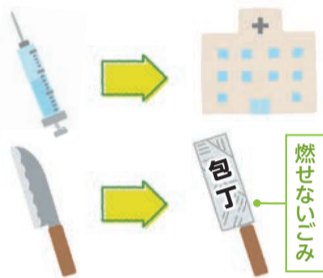
お知らせ

屋外焼却は禁止

ID P19065 環境保護課 ☎33-1483
ゴムやプラスチック類、木材、紙くずなどの屋外焼却は禁止されています。ごみは、定められた方法でごみ集積場に出しましょう。事業者は、廃棄物処理業者などに、処理を委託してください。

危険物のごみの出し方

ID P30006 環境事業センター ☎34-7325
家庭で使用した医療用の注射針は、収集作業中の針刺しにより感染症などの健康被害のおそれがあります。ごみ集積場に出さず、廃棄する際はかかりつけの病院など、医療機関にお持ちください。また、刃物や割れたガラスなど鋭利なものは、紙や布に包み、中身を書いて「燃せないごみ」の収集日に出してください。



9月20日はバスの日

ID P02522 まちづくり交通課 ☎33-1267
明治36年9月20日に、日本初となるバスの運行が始まったことを記念して、昭和62年に「バスの日」が制定されました。バスなどの公共交通を存続していくためには、多くの人々が利用することが大切です。自家用車に依存しない交通環境をつくるために、公共交通を利用しましょう。



ON AIR情報

J:COMチャンネル 地デジ11ch

「議会放送(9月定例会 一般質問)」

9月25日(土)・26日(日)

18:00～(予定)

1枚300円
9月22日(水)発売!!
オンラインジャンボ
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
(公財)神奈川県市町村振興協会

パートナーシップ登録制度

ID P26688 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

市では、一方または双方が性的マイノリティのカップルを対象に、パートナーシップ登録制度を実施しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

駐車場法・バリアフリー新法に基づく届け出

ID P01661 まちづくり交通課 ☎33-1405

不特定多数の人が利用する駐車場で、駐車スペースの合計面積が500㎡以上かつ、駐車料金を徴収する場合、法律に基づく届け出が必要です。また、駐車スペースの合計面積が500㎡以上の場合、法律に基づく技術的基準への適合も必要です。詳しくは、お問い合わせください。
※月決め駐車場や専用駐車場のよう、駐車スペースの使用が特定の自動車だけに限定される駐車場は、対象外です。

移住PR動画を公開

企画政策課 ☎33-1268

本市への移住を考えはじめた、ある家族を描いた全7話ドラマ仕立ての動画です。御幸の浜やいこいの森など、主なシーンが市内で撮影されています。小田原の魅力を見ることができますので、市内外問わず多くの人に広くご紹介ください。

シティプロモーションサイト「オダワラボ」▶



▲小田原移住PR動画「おだわらでみつけたもの」

久野霊園行き直通路線バスの運行(9月)

伊豆箱根バス(株)小田原営業所 ☎34-0333

ID P29394 みどり公園課 ☎33-1583

秋のお彼岸の時期に合わせて、小田原駅から久野霊園内各停留所にバスが運行されます。

9月20日(祝)～23日(祝)

小田原駅西口4番	久野霊園
9:00	9:50
10:20	11:10
11:40	12:30
13:50	14:40

●(片道)大人340円、小人170円
なお、霊園内各停留所間の乗降には別途運賃がかかります。

※天候により運行が休止される場合があります。運行状況は、バス会社にお問い合わせください。

提案型協働事業 公開プレゼンテーション

ID P27396 申込▶地域政策課 ☎33-1458

令和4年度提案型協働事業の審査に伴う、プレゼンテーションを公開します。

10月6日(水) 15:00～15:30

市役所6階601会議室

5人・申込先着順

10月4日(月)までに、直接または電話で

敬老行事 「高齢者に感謝を込めて」

ID P21202 高齢介護課 ☎33-1841

長年にわたり社会に尽くされた高齢者を敬愛し、長寿を祝います。自治会などで祝品の贈呈も行われます。

●市からのお祝い

- 88歳、100歳の人…祝金
- 市内の最高齢者…記念品
- 長寿夫妻(結婚60年・70年を迎える夫妻)…祝状と額縁

●国からのお祝い

- 100歳の人…祝状と銀杯

就学時健康診断

ID P32051 学校安全課 ☎33-1691

令和4年4月に市立小学校へ入学する子ども(平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ)は、必ず、就学時健康診断を受けてください。詳しくは、9月中旬に子どもの住民登録をしている住所あてに送付する、「就学時健康診断通知書」で確認してください。

通知後に新型コロナウイルス感染症の影響で変更がある場合は、市ホームページでお知らせします。

Jアラート 全国一斉情報伝達訓練

ID P24871 防災対策課 ☎33-1855

防災行政無線の訓練放送を実施します。

10月6日(水) 11:00

一上りチャイム音ー

「これは、Jアラートのテストです」×3回

「こちらは、防災おだわらです」

ー下りチャイム音ー

※サイレンは鳴りません。

※防災メールなどでも、同内容を配信します。緊急速報メール、エリアメールの配信はありません。

ペットはマナーを守って飼いましょう

ID P02508 環境保護課 ☎33-1481

●飼い犬が散歩中にふんをしたら必ず持ち帰り、尿は水で流すなどの始末をしましょう。また、散歩の際はリードをつけましょう。

●猫によるトラブルや被害が増えています。猫を飼う場合には、ふん尿や鳴き声などで近所に迷惑をかけないように、できるだけ室内で飼うようにしましょう。また、周囲に迷惑をかけるような野良猫への餌やりは、しないようにしましょう。

自殺予防週間パネル展

ID P30033 健康づくり課 ☎47-4723

9月10日(金)～16日(木)は、自殺予防週間です。本市では、令和2年度に32人の尊い命が自殺によって失われています。自殺に対する正しい知識を持ち、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指しましょう。

自殺予防週間に合わせ、パネル展を開催します。

●パネル展

9月6日(月)～17日(金)

市役所2階市民ロビー

公的年金などの扶養親族等申告書

ID P27592 小田原年金事務所 ☎22-1391

公的年金が源泉徴収の対象となる人へ、日本年金機構から、毎年9月より順次、当該年度分の「扶養親族等申告書」を送っています。

翌年2月以降に受給する年金から源泉徴収される所得税について、配偶者控除など各種控除を受ける際に必要な申告書です。該当する人は、記載されている期限までに提出してください。

※源泉徴収の対象とならない人には、送っていません。送られていない人は、申告書を提出する必要はありません。

関保険課

年金生活者支援給付金

ID P27385 小田原年金事務所 ☎22-1391

年金を含めても所得が低い人の生活を支援するため、年金に上乗せして給付金を支給する制度です。

支給月額の基準は5,030円で、受給している年金の種類や保険料の納付・免除期間により増減します(年度ごとの物価変動により改定される場合有り)。

受け取るには、支給要件を満たす必要があります。1年ごとに判定を行います。新たに対象になる人には、8月下旬以降に日本年金機構からお知らせを送付しています。同封のがき(年金生活者支援給付金請求書)に必要な事項を書いて返信してください。

世帯構成の変動などにより年度途中に対象になることがありますので、老齢基礎年金受給者がいる世帯で変更があった場合はお問い合わせください。

関保険課

保険料の納付

ID P25264

①③保険課 ☎33-1834

②高齢介護課 ☎33-1840

次の保険料の納期限は9月30日(木)です。期限までに納めてください。

- ①国民健康保険料第4期
- ②介護保険料第4期
- ③後期高齢者医療保険料第3期

お知らせ

バリアフリー・省エネ・耐震 改修住宅の固定資産税の軽減

資産税課 ☎33-1371

一定の条件のもとで、既存住宅に次の改修工事を行った場合、次年度の固定資産税が減額されます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。詳しくは、お問い合わせください。

①バリアフリー改修工事 ID P12651

浴室・便所の改良、床の段差解消など

②省エネ改修工事 ID P12650

窓の改修(必須)、床・壁・天井の断熱改修

③耐震改修工事 ID P12644

現行の耐震基準に適合した耐震改修

■工事完了後3か月以内

豪雨や台風などの災害に 便乗した訪問勧誘に注意!

ID P29847 地域安全課 ☎33-1775

「来訪した住宅修理業者に、『火災保険を使って雨どいの修理が無料でできますよ!』と言われたので契約した。しかし、保険金を超える修理代金を請求されたため、解約を申し出たところ、高額な違約金を請求された」という相談事例が発生しています。

特に、豪雨や台風などの災害の後には、住宅修理に関するトラブルが多くなるので、必要のない勧誘を受けたときには、きっぱりと断りましょう。

また、災害に便乗し、虚偽の理由で保険金を請求することは詐欺に該当するおそれがありますので、ご注意ください。住宅修理などに火災保険が使えるかどうかは、加入している損害保険会社にご自分で確認してください。

秋の全国交通安全運動 9月21日(火)~30日(木)

ID P32059 地域安全課 ☎33-1396

交通事故死をゼロに

9月30日(木)は、交通事故死ゼロを目指す日です。

「安全は ころと時間の ゆとりから」 「高齢者 模範を示そう 交通マナー」

日没が早まる季節です。夕暮れ時や夜に自動車を運転するときは、十分に注意を払い、交通事故防止に努めましょう。

●子どもと高齢者の交通事故防止

車を運転するときは、子どもや高齢者を見かけたら特に注意を払い、思いやりのある運転をしましょう。

●車に乗るときの約束

車に乗るときは、すべての座席でのシートベルト着用とチャイルドシートの正しい着用を徹底しましょう。

募集

市立病院 オンライン市民公開講座

ID P29865 経営管理課 ☎34-3175

「タバコは危険!今すぐやめよう」「長引くせきに要注意!」をテーマに、ウェブ会議システム「Zoom」を使用してオンライン(録画配信)で講座を開催します。詳しくは、市立病院ホームページをご覧ください。

■9月19日(日)10:00~11:00

定80人・申込先着順

■9月16日(木)までに、市立病院ホームページで



小田原城菊花展への出品作品

申込 観光協会 ☎20-4192

FAX20-4194

小田原の秋を彩る「小田原城菊花展」に、自分が育てた菊花を出品しましょう。開催期間中、城址公園の会場に個人作品として展示します。

■11月3日(祝)~15日(月)

■場城址公園本丸広場

■10月1日(金)までに、住所・氏名・電話番号・出品数を電話またはファクスで(作品花の受け渡しは、申し込み後に相談) 観光課

藤田湘子記念俳句大会作品

ID P23711 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

小田原出身の俳人・藤田湘子の功績を記念し、俳句を募集します。優秀作品は、令和4年4月開催の俳句大会で表彰します。

■小学生以上

■費2句1組1,000円(何組でも可)

(小・中学生は無料)

■11月30日(火)までに、投句用紙または電子申請で

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■第3回藤田湘子記念小田原俳句大会実行委員会



マイナンバーカードの 土曜日の窓口申請

ID P32243 戸籍住民課 ☎33-1386

マイナンバーカードの申請を土曜日にマロニエ住民窓口で受け付けます。顔写真は市職員が無料で撮影し、一人5分程度で完了します。

■9月11日(土)・25日(土)

9:00~13:00

■場マロニエ住民窓口

■各前日までに、予約専用ホームページまたは予約専用電話(☎33-1685)で

※10月以降も、月2回開設予定です。開設日は、市ホームページで確認ください。



みかんの木オーナー

申込 JAかながわ西湘早川支店

☎22-3966

ふだんの木の管理は農家さんが行います。みかん狩りを楽しみ、みかんを味わってください。

■費収穫量約40kgで10,000円程度

■関農政課

くらしの講座 ~見破りのコツ教えます~

ID P32089 申込 地域安全課 ☎33-1775

最近の悪質商法の手口と撃退方法を学びます。

■10月15日(金)14:00~16:00

■場けやき2階大会議室

■定30人・申込先着順

■講小林啓二さん(消費生活アドバイザー)

市民法律講座「くらしと法律」

ID P32090 申込 地域安全課 ☎33-1775

■①10月8日(金)②10月12日(火)

③10月19日(火)

14:00~15:30

■場けやき2階大会議室

■①「相続」~相続の基本のき(平成30年改正を踏まえて)~

②「遺言・相続」~一から学ぶ遺言書の作り方と相続の基礎知識~

③「労働」~労働法の基礎と働き方改革~

■定各35人・申込先着順

■講①露木誠也さん②佐藤佑さん

③甘粕由磨さん

(県弁護士会弁護士)

手話入門講座

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000

聴覚障がい者の理解を深めながら、挨拶など基本的な手話を学びます。

■①10月7日~11月4日の毎週木曜日 18:30~20:00(全5回)

②10月19日~11月16日の毎週火曜日10:00~12:00(全5回)

■場おだわら総合医療福祉会館

1階会議室A-B

■対手話初心者の人各10人・申込先着順

■講①神奈川聴覚障者総合福祉協会手話通訳者、手話サークル城の会

②手話サークルたんぽぽ

■関福祉政策課

初心者のための朗読講習会

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000

目の不自由な人のために「録音図書」を作るボランティアの育成講座です。

■10月14日~11月25日の毎週木曜日 10:00~12:00(全7回)

■場おだわら総合医療福祉会館

4階会議室1

■対60歳くらいまでの人10人・申込先着順

■費500円(テキスト代)

■講小笠原草純さん(元NHKアナウンサー)、朗読ボランティアもくせい会

■関福祉政策課

森のせんせい養成講座 3期生

ID P27658 農政課 ☎33-1491

森林・林業に関する知識を備え、「森林の魅力」を次世代に伝える「森のせんせい」を養成します。

■9月25日(土)10:00~17:00(全5回)
※2回目以降は、別途通知

■場いこいの森

■対18歳以上の人20人程度・多数抽選

■9月10日(金)から、市ホームページで

イライラ解消講座

申込 市ファミリー・サポート・センター

☎070-1396-1537

育児だけではなく、仕事や日々の生活の中でのイライラについて、解消法だけではなく、そのメカニズムを知って、自分に合った解消術を身につけましょう。

■10月7日(木)10:00~11:30

■場マロニエ2階集会室201

■内イライラメカニズム、男女別の解消法
■定10人

■9月29日(水)までに、

ファミリー・サポート・センターホームページまたは電話で



■関子育て政策課

普通救命講習I

ID P31798 救急課 ☎49-4441

成人の心肺蘇生とAEDの取り扱いについて学びます。

■①10月24日(日)②11月6日(土)

9:30~12:30

■場①山北町健康福祉センター

(山北町山北1971-2)

②大井町生涯学習センター

(大井町金子1995)

■対中学生以上(市消防本部管内に在住・在勤・在学の人を優先)各10人・申込先着順

■①9月21日(火)②10月4日(月)から

電話(平日9:00~17:00)で予約後、①10月8日(金)②10月29日(金)までに、申請書を最寄りの消防署所に直接

※詳しくは、お問い合わせください。

東口図書館文学講演会

申込 東口図書館 ☎20-5577

9月28日(火)から、東口図書館で「野田宇太郎文学散歩本」を展示します。関連イベントとして、「南町文学散歩 小田原事件より百年」と「野田宇太郎と小田原」についての講演会を行います。

詳しくは、東口図書館ホームページをご覧ください。

■10月2日(土)14:00~15:30

■場小田原駅東口図書館多目的スペース

■定20人・申込先着順

■講戸田博史さん、

日達良文さん(西さがみ文芸愛好会)

■9月13日(月)から、東

口図書館に直接または電話で



募集

おだわら・はこね家族会

ID P18187 高齢介護課 ☎33-1864
 認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。
日9月17日(金)10:00~12:00
場けやき4階第3会議室
対認知症の家族を介護している人や認知症の人
 ※直接会場にお越しください。来場が難しい人は、オンラインでも参加できます。詳しくは、お問い合わせください。

家族介護教室

ID P18184 申込 高齢介護課 ☎33-1864
日10月7日(木)10:00~12:00
場けやき3階視聴覚室
対美味しく食事を摂るために〜**こくろ**ケア&栄養について〜
対高齢者の介護をしている家族、介護に関心のある人30人・申込先着順
申前日までに、電話で
 ※オンラインでも参加できます。詳しくは、お問い合わせください。

中高年のパソコン講座 (Windows)

シルバー人材センター ☎49-2333
①文書作成、表計算コース
日10月29日~12月17日の毎週金曜日9:45~11:45(全8回)
②各自の習得したい課題コース
日11月5日・19日、12月3日・17日の金曜日9:45~11:45(全4回)
③はがきコース
日11月10日(水)10:00~15:00
④インターネットコース
日11月24日(水)10:00~15:00
⑤画像処理コース
日12月1日(水)10:00~15:00
①~⑤共通
場いそぎ
対市内在住の人(初心者歓迎)
②Word/Excelを習得済みの人
 ※パワーポイントの受講も可
③「筆ぐるめ」(限定)インストール済みの人
定①②合わせて50人程度・多数抽選
③~⑤各15人程度・多数抽選(①または②と③~⑤の重複可)
費①12,800円②6,400円
③~⑤各3,200円
 ※別途教材費が必要
申9月15日(水)までに、シルバー人材センターに直接
 ※開催日は変更することがあります。
 ※10月8日(金)10:00から、いそぎで事前説明会を開きます。
 ※この他、希望するパソコン講座がありましたらご連絡ください。
関高齢介護課

認知症サポーター養成講座

ID P18188 申込 高齢介護課 ☎33-1864
 認知症について学びましょう。
日10月22日(金)14:00~16:00
場尊徳記念館視聴覚室
対市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順
関キャラバン・メイト
申前日までに、電話で

基準緩和型サービス従事者研修

ID P32250 申込 高齢介護課 ☎33-1876
 研修の修了者は、介護予防・日常生活支援総合事業の基準を緩和したサービスに従事できます。
日10月13日(水)9:30~17:45
場いそぎ2階集会所201
定10人・申込先着順
申10月1日(金)までに、直接または電話で

西湘地区障害者就職面接会

ID P32273 ハローワーク小田原 ☎23-8609(音声案内44#)
 仕事を探すがい者と、企業との完全予約制による面接会です。
日10月7日(木)・8日(金)13:00~16:00
場トッケイセキュリティ平塚総合体育館(平塚市大原1-1)
対障害者手帳(身体・療育・精神保健福祉)をお持ちの人
申9月13日(月)~24日(金)に、ハローワーク小田原に直接
関障がい福祉課

就学時健康診断の運営補助員

ID P32278 学校安全課 ☎33-1691
 新小学1年生を対象とした、就学時健康診断の運営補助員を募集します。
看護師(要資格)
期10月~11月の月~金曜日(祝日を除く)
場市内小学校など
額時給1,236円 ※交通費支給
勤務条件
 11:00~15:00(4時間程度)
 ※期間中の都合のよい日、数日から勤務など希望により調整可
申市役所5階学校安全課に電話で連絡後、履歴書などを直接または郵送で

自殺対策計画に関する懇談会委員

ID P30425 健康づくり課 ☎47-4724
 自殺対策計画に関する懇談会の委員を募集します。
対市内在住・在勤・在学の20歳以上の人で、11月の平日に1回開催する会議に出席できる人2人
日令和4年3月31日(木)まで
選書類審査
額3,000円
申9月22日(水)までに、公共施設や市ホームページにある申込書に必要事項を書いて、保健センターに直接または郵送で
 〒256-0816
 小田原市酒匂2-32-16

じゃがいも栽培体験(全3回)

申込農地活!片浦事務局・帰山 ☎080-4612-8420
 援農者が「Re農地活動」で再開墾した段々畑で、農薬と化学肥料を使わずに、じゃがいもの植えつけから収穫までを体験できます。収穫物は持ち帰りできます。
日① 9月11日(土)(植えつけ)
 ②10月16日(土)(手入れ)
 ③12月 4日(土)(収穫)10:00~12:00
場根府川地内(参加者に別途通知)
定10人・申込先着順
費①②500円③1,000円(同伴の子どもは無料)
 ※3回連続参加は、1,800円
申各開催日の3日前までに、メールまたは電話で
Ekataura55sep@gmail.com
ホhttps://www.re-nouchi.com/
関農政課

小田原市職員

ID P32251 職員課 ☎33-1241

令和4年4月に採用する職員を募集します。

- 受験資格や申込方法など詳しくは、市ホームページで公開している「職員採用試験案内」をご覧ください。
- 「職員採用試験案内」は、市ホームページからダウンロードできる他、市役所3階職員課や各タウンセンター住民窓口などで配布しています。
- 育児休業代替任期付職員については、令和3年11月以降に採用する場合があります。

職種	受験資格	採用予定人員
消防職	平成3年4月2日以降に生まれ、別に定める条件(※)を満たす人	若干名
土木技術	昭和57年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
建築設備技術	昭和57年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名
技能労務職(清掃・道水路作業など)	昭和57年4月2日以降に生まれ、準中型免許以上、車両系建設機械運転車、二級自動車整備士以上のいずれかを有する(見込む)人	若干名
診療情報管理士	昭和57年4月2日以降に生まれ、別に定める条件(※)を満たす人	若干名
一般事務(育児休業代替任期付)	昭和37年4月2日以降に生まれ、民間企業などにおける職務経験が5年以上あり、パソコンの基本操作ができる人	若干名
保育士・幼稚園教諭(育児休業代替任期付)	昭和37年4月2日以降に生まれ、保育士・幼稚園教諭どちらかの資格を有し、常勤の保育士または幼稚園教諭として勤務した経験が3年以上ある人	若干名

(※)「職員採用試験案内」をご覧ください。

いまをともに生きる / 心のバリアフリー ~手話のある暮らし⑫~

今月のテーマ

防災

①危ない!

両手の指を軽く曲げて、2回胸にあてます。



②ここで待って!

A 自分のいるところを指さします(「こちら(ここ)」の意味です)。

B 右手の親指以外の4本の指を折って、あごの下にあてます。(「待つ」の意味です)。



相談

女性のためのキャリア相談

ID P31383 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

子育てを終えたので働きたい、キャリアアップのために転職したいなどの悩みをキャリアコンサルタントと一緒に考えます。

☑毎週火・木曜日(祝・休日を除く)

- ①10:00~11:00 ②13:30~14:30
- ③15:30~16:30

※事前の予約が必要です。

県の出張労働相談

かながわ労働センター湘南支所 ☎0463-22-2711(代)

賃金不払い、解雇、パワハラなどの労働問題に県職員がお答えします(予約不要)。

☑毎週水曜日(祝・休日を除く)

- 9:00~12:00、13:00~17:00

場 小田原合同庁舎1階県民の声・相談室 (☎32-8000(代))

関 産業政策課

街頭労働相談会

かながわ労働センター湘南支所 ☎0463-22-2711(代)

労働相談コーナーを設置し、働く人のいろいろな悩みに、県職員と社会保険労務士(15:00~18:00)が答えます(予約不要)。労働手帳など労働関係資料も配布します。

☑10月7日(木)11:00~18:00

場 ハルネ小田原うめまる広場

関 産業政策課

公証人による遺言・相続などの相談

ID P32091 申込 地域安全課 ☎33-1775

10月1日(金)~7日(木)の公証週間の一環で、相談を受けます。

☑10月1日(金)13:00~16:00

場 市役所2階市民相談室

関 遺言・相続、金銭消費貸借、任意後見、その他の契約

☑8人・申込先着順

国・県・市による合同行政相談所の開設

ID P32092 申込 神奈川行政評価事務所 ☎045-681-1100

国や県、市についての意見や苦情、要望をお気軽にご相談ください。

当日は行政相談委員、人権擁護委員、民生委員・児童委員、税理士、司法書士、行政書士、土地家屋調査士などが各種相談を受けます。

☑9月30日(木)13:00~16:00

場 市役所7階大会議室

関 道路、環境衛生、人権、国税、登記、年金、相続、マンション管理などに関する相談

☑9月24日(金)までに、電話で

関 地域安全課

●市民相談(9月) ID P32283 地域安全課 ☎33-1383

場 市役所2階地域安全課(土・日曜日、祝・休日を除く)

一般	離婚、相続、近隣トラブルなど日常生活上の軽易な問題に関する相談	月~金曜日	9:00~12:00 13:00~16:00
法律(予約制) *電話相談	離婚、相続、多重債務などの法律問題に関する相談(予約は2週間前から)	毎週水曜日	13:30~16:00
宅地建物取引 *電話相談	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談(当日8:30から電話受付・6人)	30日(木)	13:30~15:30

相談の休止

緊急事態宣言が解除されるまで、以下の相談は休止する予定です。再開する際は、市ホームページでお知らせします。

電話相談の窓口について詳しくは、市ホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事に関する相談
人権擁護	差別や嫌がらせ・名誉毀損・プライバシーの侵害などの相談
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談
税務	相続・贈与・譲渡所得税などの税金に関する相談
行政	国・県・市への要望や苦情
行政書士	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談

●乳幼児期から青壮年期の相談 ID P29355 はーもにい ☎46-7112

☑月~金曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00

場 久野195-1(おだわら子ども若者教育支援センター)

就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長の子どもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。
児童相談 子ども青少年支援課 ☎46-6763	子育てについてのさまざまな悩み(18歳未満の児童に関するもの)などの相談をお受けします。時間外の児童虐待相談は、☎189にご連絡ください。
子ども発達相談 子ども青少年支援課 ☎46-6787	0歳から就学前までの子どもの発達についての相談をお受けします。
青少年相談 子ども青少年支援課 ☎46-7292	ひきこもりや若年無業者(ニート)、不登校、親子や友人との関係などの問題で悩む子ども、若者(30歳代まで)やその保護者からの相談をお受けします。

●その他の相談 場 市役所内各担当窓口

消費生活相談 ID P31297 消費生活センター(市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費生活に関する苦情や問い合わせなど、お気軽にご相談ください。原則、電話相談のみお受けします。 ☑月~金曜日(祝・休日を除く)9:30~12:00、13:00~16:00 ☑小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町に在住・在勤・在学の人
経営改善相談 ID P29883 産業政策課 ☎33-1757 ☎33-1758	コロナ禍における各種制度の申請、事業内容の見直しなど、市内の中小企業の相談を中小企業診断士の資格を持つ専門家が、無料でお受けします。 ☑毎週月・水・金曜日(祝・休日除く)9:00~17:00 場 市役所4階産業政策課 ☑神奈川県よろず支援拠点((公財)神奈川産業振興センター)、小田原市
女性相談 ID P11082 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブル(DV)など、女性からの相談をお受けします(面談は予約制)。 ☑月~金曜日(祝・休日を除く)9:30~11:30、13:00~16:30
生活困窮者自立支援相談 ID P18649 福祉政策課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 ☑月~金曜日(祝・休日を除く)8:30~17:15

イベント

9/12(日)

認知症をにんちしよう会 秋のイベント2021

ID P32339 認知症をにんちしよう会 事務局(高齢介護課内) ☎33-1864

ウェブイベントとして、「認知症の基本情報・困った時の相談方法」や「認知症に係る地域での活動情報」などを動画にして、YouTubeで配信します。どなたでも認知症についての知識を深められる内容です。また、当日は認知症をにんちしよう会メンバー(医療職と介護職)による、電話相談(☎47-0833)も行います。

「認知症をにんちしよう会」のYouTubeチャンネル▶



9/25(土)

子ども自然環境教室

ID P32253 申込 環境政策課 ☎33-1472

大自然に囲まれ、昆虫や植物の観察などをします。

☑9:30~11:30

※雨天の場合は翌日に延期

場 久野和留沢地内

※自家用車などで、直接会場にお越しください。

☑市内在住・在学の小学生とその保護者6組・申込先着順

講 荒居浩明さん(自然観察指導員)、和留沢わくワーク村実行委員会

☑9月15日(水)までに、電話で

10/2(土)

松永記念館 庭園呈茶

ID P32247 郷土文化館 ☎23-1377

庭園の風情とともに、和みの一服をお楽しみください。

風韻の会による呈茶席(抹茶)

☑10:00~15:00

費 300円(茶菓子代) 場 松永記念館

※直接会場にお越しください。

10/2(土)

内野邸特別見学会

ID P31596 申込 郷土文化館 ☎23-1377

明治36年(1903)年に建築された内野邸(元醤油醸造業経営)の見どころを案内します。

☑①10:30~11:15 ②13:30~14:15

場 内野邸(板橋602)

☑各回5人・申込先着順 費 150円

☑板橋まちなみファクトリー内野邸プロジェクト実行委員会

9/12(日)

フリーマーケット

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

☑9:30~15:00 ※荒天中止

場 上府中公園多目的広場

☑ https://odawara-jigyo-kyokai.jp/kouen/

イベント

10/2(土)

きまつり

～小田原の森ですごく特別な1日～

ID P22668 きまつり実行委員会 (農政課内) ☎33-1491

いこいの森を中心に、体験プログラムを盛り込んだ森林体験ツアーや、スリル満点のジップライン、木工のまちならではの本格ワークショップ他、わくわくするイベントが盛りだくさんです。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

時 10:00～16:00

場 いこいの森、フォレストアドベンチャー 他

申 9月10日(金)から、市ホームページで

10/5(火)

小田原まちあるき

申 小田原ガイド協会 ☎22-8800 FAX22-8814

街かど博物館・おだわらの匠を訪ねる(約3km)

砂張ギャラリー鳴物館(柏木美術鋳物研究所)で、小田原鋳物を体感します。

時 9:00～12:30 ※小雨決行

集合 小田原駅二宮金次郎像前 8:30

内 小田原駅(出発)～砂張ギャラリー鳴物館(柏木美術鋳物研究所)～街かど博物館(田中屋本店・松崎屋陶器店 他)～松原神社～小田原三の丸ホール(解散)

※コース順は変更になる場合があります。

定 12人・申込先着順

費 700円(保険料含む)

持 飲み物、雨具、保険証(写し可)、歩きやすい靴と服装

※インカムを使用しているガイドになります。受信用のイヤホンをお持ちください。

申 電話またはファクスで

※新型コロナウイルス感染防止対策

・当日、受付時の検温で37.5度以上の人は参加できません。

・マスクの着用をお願いします。

関 観光課

10/11(月)

未病センターイベント

ID P23410 申 健康づくり課 ☎47-4723

とろみ製品の溶かし方の実演や、運動の紹介などを通じて、健康に役立つ情報を学ぶ教室を、森永乳業(株)と連携して開催します。

時 14:00～15:30(受付13:30～)

場 けやき2階大会議室

内 健康長寿の秘訣!～からだをつくる「食事」と「運動」

対 県内在住の20歳以上の人40人・申込先着順

申 前日までに、電話で

10/16(土)

おだわら自然楽校

ID P24495 申 青少年課 ☎33-1723

「キャンプ技術のおさらいと子どもたちの安全管理を学ぼう!」

子どもの体験学習に潜むけがや事故のリスクを考えながら、ホールアース流のキャンプ技術を学びます。

子どもと安全に活動するためのスキルを身につけましょう。

時 9:30～16:30

場 いこいの森林間運動広場

講 松尾草史さん(ホールアース自然学校) 他

対 青少年育成や体験活動に関心のある高校生以上30人・申込先着順

費 1,500円

申 10月1日(金)までに、電話で

フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814
※月曜日休園(祝・休日の場合は開園し、翌火曜日休園)

●みつばちのヒミツ展

フラワーガーデンでは、みつばちを飼育しています。

クイズや触れる展示で、皆さんの知らないみつばちの世界を紹介します。

園内で取れる蜂蜜を使った、当園オリジナルの商品も販売します。

期 9月17日(金)～10月1日(金)

9:00～17:00

(1日は15:00まで)

●養蜂体験みつばちのヒミツ

フラワーガーデンで飼育しているみつばちの生態を観察します。

巣箱の観察、採蜜体験をし、取れたての蜂蜜が試食できます。

プチお土産も付きます。

時 9月18日(土)13:00～16:00

対 小学生10人(要保護者同伴・1人まで)・申込先着順

費 1,800円

申 9月12日(日)までに、電話で



●9月のお楽しみイベント

園内で取れた蜂蜜を使ったせっけん作りなど、各種イベントを開催します。

期 9月18日(土)～20日(祝)

●フラワーガーデンオータムフェスタ

大人気のカボチャ君作り、チューリップ植え付け体験など、季節の植物を使ったイベントがいっぱいです。

時 10月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日)

月例イベント

わんぱくらんど

わんぱくらんど ☎24-3189

●竹細工教室

昔懐かしい遊び、竹とんぼやぶんぶんゴマを作って、芝生広場で遊びましょう。

時 毎週土・日曜日

9:30～12:00、13:00～15:00

※実施しない日もあります。

場 冒険の丘

費 400円(材料費)

フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814

●朝市(売り切れ次第終了)

時 毎週日曜日10:00～15:00

●なるほど園芸講座

9月のテーマは「病害虫対策」です。家庭の園芸植物の相談は11:30～12:00の「みどりの相談所」で受け付けます。

時 9月19日(日)10:30～11:30

講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)

二宮尊徳生家のいろり燻蒸

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

二宮尊徳生家の保全のため、いろりに火を入れて、けむり燻蒸を行います。屋外から見学ができます。

時 9月18日(土)・25日(土)、

10月2日(土)・9日(土)

9:00～11:30

場 二宮尊徳生家(尊徳記念館隣)

※直接会場にお越しください。

UMECO

UMECO ☎24-6611

●UMECO企画展

市民活動団体の活動の成果などを展示します。

●ちぎり絵展示

期 9月16日(木)～30日(木)

●ネパール作品展

期 10月1日(金)～8日(金)

●おり紙あそび作品展

期 10月5日(火)～12日(火)

●鉄道資料展

期 10月9日(土)～24日(日)

場 多目的コーナー・ホワイトエ

●アクティブサロン

市民活動団体による活動発表や、物販などを行います。

●ネパール物産の販売と展示

時 10月2日(土)・3日(日)

10:00～16:00

場 NPO法人ネパール教育支援の会NESA・UMECO

場 活動エリア・交流エリア

申 <http://umeco.info/>

上府中公園

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

●おもちゃ作り教室

時 9月5日(日)・19日(日)、

10月3日(日)・17日(日)

10:00～12:00、13:00～15:00

場 親水広場 ※雨天中止

対 小学生以下

費 100～400円(材料費)

※作るものにより異なります。

●カミイチ(かみふなかクラフト市)

手作りのクラフト品を中心に outlets します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

時 9月25日(土)10:00～16:00

※荒天中止

申 <https://www.facebook.com/kamiichi2012>

小田原競輪開催日

事業課 ☎23-1101

●小田原本場開催日

●モーニング7・さがみの果てまで

いってみよ～カップ(FII)

期 9月10日(金)～12日(日)

●場外開催

●松阪記念(GIII)

期 9月9日(木)～12日(日)

●高知(FI)

期 9月10日(金)～12日(日)

●富山(FI)、岸和田(FI)

期 9月13日(月)～15日(水)

●西武園(FI)

期 9月14日(火)～16日(木)

●京王閣(FIIナイター)

時 9月16日(木)

●平塚(FIIナイター)

時 9月18日(土)・19日(日)

●共同通信社杯(GII・岐阜)

期 9月18日(土)～20日(祝)

●宇都宮(FI)

期 9月18日(土)～20日(祝)

●豊橋(FI)

時 9月27日(月)

●取手(FI)、小松島(FI)

期 9月27日(月)～29日(水)

●松戸(FIナイター)

時 9月28日(火)

※モーニングは開門後、9:45からレースを観戦できます。

※ナイターは、4R以降(予定)は前売りのみ

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客開催または中止となる場合があります。

申 <https://www.odawarakeirin.com/>



イベント

10/16(土) 蓄音器で懐かしのレコードを聴こう

ID P32248 申込 郷土文化館 ☎23-1377
蓄音器で懐かしの音色を楽しみます。
時 13:30~14:30
場 内野邸(板橋602)
定 10人・申込先着順
調 村田淳一さん
(懐かしのレコードを聴く会代表)
国 板橋まちなみファクトリー内野邸プロジェクト実行委員会

清閑亭 申込 清閑亭 ☎22-2834 場 清閑亭(南町1-5-73) 11:00~16:00開館 ※火曜休館

①朝の別邸ヨガ教室
「健康な暮らし」は、明治の偉人たちも魅了した小田原別荘ライフのだいごみでした。
夏の朝ヨガを楽しみましょう。ヨガの後は、本町にある「ミントココア」の体に優しい朝食をお楽しみください。
日 9月19日(日)8:00~10:00
定 12人・申込先着順
費 3,800円(特製朝食付き)
調 ともぞーさん
(スタジオLomdii主宰)



②邸園女子カメラ講座
初秋の横浜西洋館 撮影会
一眼レフカメラのマニュアルモードの基本を学びながら、一緒に撮影しましょう。
日 10月7日(木)10:00~12:00
集合 みなとみらい線 元町・中華街駅(現地解散)
定 10人・申込先着順
費 3,000円
調 松本泰子さん
(カメラ講座主宰)



③北原白秋、童謡のさんぽ道
映画「この道」でも取り上げられた、北原白秋ゆかりの童謡さんぽ道をソプラノ歌手の橋本京子さんと歌いながら歩きます。
日 10月17日(日)13:30~16:00
定 15人・申込先着順
費 2,500円(資料・茶菓子付き)
調 橋本京子さん(ソプラノ歌手)

こども

絵本の読み語りと工作会

申込 東口図書館 ☎20-5577
東口図書館の開館1周年を記念して、絵本作家、イラストレーターとして活躍中のミノオカリヨウスケさんによる、絵本、紙芝居の読み語りと、工作会です。詳しくは、ホームページをご覧ください。
日 10月17日(日)
①11:00~12:00 ②13:00~14:00
場 小田原駅東口図書館
対 ①幼児と保護者 ②小学生
定 ①10組 ②15人・申込先着順
日 9月28日(火)から、東口図書館に直接または電話で



子ども映画会と金次郎のおはなし

ID P07859 尊徳記念館 ☎36-2381
映画の後に、金次郎が暮らしていた頃の遊びや学びを体験します。
日 9月26日(日)14:00~14:45
(開場13:50)
場 尊徳記念館
内・映画「ぶんぶく茶釜」
「三年寝太郎」
・体験「知恵板」
定 30人・当日先着順

ぴよぴよくらぶ

ぴよぴよくらぶ・椎野 ☎090-6303-0861
親子で楽しむ体操や手遊び、季節の工作などを行います。
日 10月7日(木)10:00~11:30
(受付9:45~)
場 マロニエ3階マロニエホール
内 さあ!森のこども音楽会はじまるよ!
対 入園前の子どもとその家族
費 子ども1人200円(材料費)
関 子育て政策課

子育て支援センター関連イベント

ID P02036 子育て政策課 ☎33-1874
マロニエ子育て支援センター ☎48-8698 おだぴよ子育て支援センター ☎20-5155
いずみ子育て支援センター ☎37-9077 こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

- 妊婦さんの集いの場
助産師が妊婦さんと、出産や子育てについて気軽に話し合います。
日 9月17日(金)14:30~15:30
場 いずみ
定 5組
 - お産おしゃべりたいむ
助産師と一緒におしゃべりしましょう。
日 9月27日(月)13:30~15:30
場 マロニエ
対 プレママから先輩ママどなたでも
定 8組
 - 赤ちゃんデー
6か月までの乳児限定ひろばです。
日 ①9月16日(木)14:00~15:30
②9月17日(金)13:30~15:00
③9月30日(木)
①10:00~12:00
②13:30~15:30
※①は上の子も参加可
場 ①おだぴよ ②いずみ
③マロニエ
定 ①10組 ②8組 ③各8組
 - 双子ちゃんデー
日 ① 9月16日(木)10:00~12:00
②10月 7日(木)10:00~11:30
場 ①マロニエ ②おだぴよ
 - 赤ちゃんデー(すくすくデー)
0歳児とママの会です。妊婦さんや上の子も一緒に参加できます。
日 ① 9月10日(金)10:00~11:00
②10月 8日(金)10:00~11:00
場 ①②こゆるぎ
定 ①②6組
 - ヨチヨチデー
7~11か月の乳児限定ひろばです。
日 ①9月14日(火)10:00~12:00
②9月22日(水)10:00~11:30
③9月23日(祝)14:00~15:30
場 ①マロニエ ②いずみ ③おだぴよ
定 ①②8組 ③10組
 - 図書館&おだぴよ ことりおはなし会
日 10月9日(土)14:00~15:00
場 おだぴよ
定 10組
 - おだぴよ赤ちゃんひろば
日 9月9日(木)14:00~15:30
場 おだぴよ
定 5組
 - 専門職相談日
①助産師 ②小児科医師
③保育コンシェルジュ ④臨床心理士
日 ①9月14日(火)13:30~15:30
②9月21日(火)13:30~15:30
③①9月 9日(木)13:30~15:30
②9月14日(火)14:00~16:00
③9月28日(火)13:30~15:30
④10月4日(月)10:00~12:00
場 ①こゆるぎ ②おだぴよ
③①こゆるぎ ②おだぴよ
③マロニエ
- ※参加希望の人は、各センターにお申し込みください。
※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



スポーツ

トレーニングルーム 利用者講習会(10月分)

申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144
②スポーツ会館 ☎23-2465
①小田原アリーナ
日 毎週月曜日14:00~15:00
毎週火曜日11:00~12:00
毎週木曜日19:00~20:00
毎週日曜日11:00~12:00
※10月25日(月)・26日(火)・31日(日)を除く。
対 高校生以上各日10人・申込先着順
日 9月15日(水)9:00から
☎ <http://odawaraarena.main.jp/>
②スポーツ会館
日 10月2日(土)・14日(木)14:00~15:00
10月27日(水)18:30~19:30
対 高校生以上各日4人・申込先着順

小田原球場の一般開放日

小田原球場 ☎42-5511
10月の一般開放日は、10日(日)です。
10月の利用申し込み
日 9月3日(金)~10日(金)に、電話で
※多数抽選
※大会開催時は、一般利用ができないこともあります。
☎ <https://odawara-jigyo-kyokai.jp/kouen>

テニスガーデンテニス教室

小田原テニスガーデン ☎37-4712
週1回、月4回の月謝制のプロコーチによる硬式テニススクールです。
ジュニアから参加できるクラスを用意しています。経験豊富なインストラクターが親切丁寧に指導します。体験レッスンも随時受け付けています。
詳しくは、お問い合わせください。
☎ <http://odawaraarena.main.jp/>

箱根5区駅伝コース ウォーキングチャレンジ

体育協会 ☎38-3310
日 10月23日(土)7:30~15:00(予定)
※雨天中止
集合 鈴廣かまぼこの里えれんなごっそ前
解散 箱根芦ノ湖
対 体力に自信のある中学生以上60人・申込先着順
費 4,000円(傷害保険料含む)
※10月1日(金)までに、指定口座に参加料を振り込む
日 9月13日(月)8:30~30日(木)に、ホームページで
☎「小田原市体育協会」で検索





スポーツ

高田運動広場の閉場

【ID】022243 スポーツ課 ☎38-1148
高田運動広場は、高田浄水場再整備事業に伴い、9月30日(木)をもって閉場します。

10月1日(金)以降は、フェンスなどの撤去工事を行うため、立ち入り禁止になります。

各種教室

小田原アリーナ ☎38-1144

●健康運動教室

令和3年度第3期健康運動教室(約60教室)の申し込みを受け付けます。

●城山陸上競技場 各種教室

令和3年度第3期「ランニング教室」「大人のヒップホップ教室」の申し込みを受け付けます。

休んだ分を小田原アリーナの健康運動教室に振り替えられる制度もあります。

詳しくは、ホームページまたは小田原アリーナ総合受付まで。

【日】9月9日(木)から、窓口に直接

【URL】http://odawaraarena.main.jp/

卓球教室

体育協会 ☎38-3310

～丁寧な指導が好評～

【日】10月21日～11月4日の毎週火・木曜日18:30～20:30(全5回)

【場】小田原アリーナメインアリーナ

【対】県西地域在住・在勤・在学の小学生以上40人・申込先着順

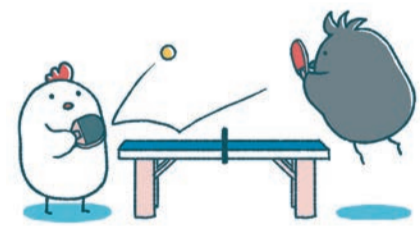
【費】2,500円(傷害保険料含む)

【講】小田原卓球協会指導員

【日】9月10日(金)8:30～10月8日(金)に、ホームページで

【本】「小田原市体育協会」で

検索



短距離走スピードアップ教室(秋コース)

体育協会 ☎38-3310

～短期集中レッスンでスプリンターを目指そう～

【日】11月6日(土)・7日(日)9:30～11:00

【場】城山陸上競技場

※雨天時はトレーニングルーム

【対】県西地域在住・在学の小学3～6年生50人・申込先着順

【費】1,000円(傷害保険料含む)

【講】小田原市陸上競技協会指導員

【日】9月21日(火)8:30～10月20日(水)に、ホームページで

【本】「小田原市体育協会」で

検索



健康

健康カレンダーと併せてご覧ください。

【ID】P24735

10月の乳幼児健診と相談

【ID】P14254 健康づくり課 ☎47-4722

事業名	対象・実施日など
4か月児健診	6日(水)・26日(火)
1歳6か月児健診	4日(月)・13日(水)・21日(木)
2歳児歯科健診	8日(金)・25日(月)
3歳児健診	7日(木)・12日(火)・20日(水)
8～9か月児健診	取扱医療機関にて
いきいき親子育児相談	1日(金)(電話申込制)
個別心理相談	就学前の親子(電話申込制)

※乳幼児健診の対象者には、個別通知にて健診の日程をご案内します。

※状況により、日程を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

献血

【ID】P17481 健康づくり課 ☎47-0828

【日】①9月5日(日)・12日(日)・20日(祝)・23日(祝)

10:00～12:00、13:45～16:00

②9月6日(月)14:30～16:00

【場】①ダイナシティイースト

②(株)西山製作所(成田979)

「すこやか健康コーナーおだわら」9・10月健康相談会

【ID】P23410 健康づくり課 ☎47-4723

血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度を自由に測定できます。また、測定結果などの相談も受け付けます。

【場】市役所2階すこやか健康コーナーおだわら

●栄養相談(栄養士)・測定 ※要予約

【日】① 9月 9日(木)9:00～12:00

②10月14日(木)9:00～12:00

●健康相談(保健師・看護師)・測定

【日】① 9月28日(火)13:00～16:00

②10月26日(火)13:00～16:00

食で生き生き!栄養教室

【ID】P03391 健康づくり課 ☎47-4721

「骨密度を上げて転倒予防!」をテーマに、自分で取り組む介護予防として、栄養のバランスを保つためのポイントを解説します。

【日】10月19日(火)10:00～11:00

【場】いそぎ2階第1講習室

【対】市内在住の65歳以上の人11人・申込先着順

【講】古澤洋子さん(管理栄養士)

【日】9月13日(月)～30日(木)に、電話で

共催 小田原創友クラブ

高齢期の知っとくいきいき講座

【ID】P27493 申込 健康づくり課 ☎47-4721

転倒予防のために、整理収納と室内整備を学びます。

【日】10月20日(水)10:00～11:30

【場】いそぎ2階第1講習室

【対】市内在住の65歳以上の人25人・申込先着順

【講】牧野有紀子さん

(すつきり暮らし研究会)

【日】9月13日(月)～10月13日(水)に、電話で

保健所の相談と検査

【申込】小田原保健福祉事務所 ☎32-8000

●療育歯科相談

【日】9月16日(木)9:00～15:30

●医師による精神保健福祉相談

【日】9月21日(火)・30日(木)・10月14日(木)13:30～16:30

●骨髄ドナー登録

【日】10月5日(火)受付11:00

【場】小田原合同庁舎4階

【日】各前日までに、電話で

がん集団検診(申込制)

【ID】P26522 申込 健康づくり課

☎47-4724 FAX47-0830

【場】小田原アリーナ

【日】電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請で

※時間や内容など詳しくは、健康カレンダー

をご覧ください。



▲電子申請はこちら

検診日	胃がん バリウム	乳がん	子宮 頸がん
9月16日(木)		○	○
21日(火)		○	○
29日(水)	○		
10月 6日(水)	○		
18日(月)		○	○

※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診(今年度40歳以上の偶数歳になる女性・クーポン券をお持ちの人が対象)です。

※定員に達し次第、受け付けを終了します。

休日・夜間急患診療カレンダー

●休日診療(日中)

受付 8:30～11:30(歯科9:00～)13:00～15:30

	内科、小児科、耳鼻咽喉科・歯科	眼科
9月 5日(日)	○	○
12日(日)	○	
19日(日)	○	○
20日(祝)	○	
23日(祝)	○	○
26日(日)	○	

まちなか健康相談(予約不要)

【ID】P29379 健康づくり課 ☎47-4723

保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談を行います。健診結果などを持参してください。

【日】9月28日(火)13:30～15:00

【場】けやき2階大会議室

みんなで市民体操「おだわら百彩」

【ID】P25379 申込 健康づくり課 ☎47-4723

市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。

【日】9月15日(水)14:00～15:30

【場】いそぎ2階トレーニングルーム

【対】10人程度・申込先着順

【持】室内履き、飲み物、タオル

【日】前日までに、電話で

※体操ができる服装でお越しください。

ママパパ学級

【ID】P01994 健康づくり課 ☎47-4722

妊娠・出産・育児について学びます。

【日】10月14日(木)①9:30～②13:30～

【場】保健センター

【対】妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみ可)・各8組

【持】母子健康手帳、筆記用具、エプロン、タオルなど

【日】10月7日(木)までに、市ホームページ内の電子申請で

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

胃がん検診受けていますか?

健康づくり課 ☎47-4724

胃がんは、男性の9人に1人、女性の20人に1人がかかるといわれるほど身近な病気です。しかし、早期に発見すれば治りやすいがんです。市では、バリウム検査に加え、対象の人にリスク検診を実施しています。詳しくは、がん検診等受診券をご覧ください。

※胃内視鏡検診を実施予定ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開始時期については未定です。

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ

受付 平日 19:00～22:00
土・日曜日、祝・休日 18:00～22:00

●連絡先

休日・夜間急患診療所 ☎47-0823
休日急患歯科診療所 ☎47-0825
休日・夜間急患薬局 ☎47-0826

●休日・夜間の病院案内

消防署 ☎49-0119

●毎日・夜間の急患診療

毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療
市立病院 ☎34-3175

小田原三の丸ホール

9/5(日)開館!

来年9月まで断続的に開催する「開館記念事業」では、ホールをより身近に感じてもらうために、小田原近隣のアーティストがイラストを制作! 細部までこだわった作品を、ぜひご覧ください。



① 画: たなかきよおこさん

② 画: 横井山 泰さん

③ 画: たじまひろえさん

コラボ企画 ハルネ小田原×三の丸ホール

ハルネのお買物500円券をプレゼント!

9/5(日)限定! 三の丸ホールに来た先着100人にハルネで使えるお買物券500円分を配布します。1階受付にお越しください。

ハルネギャラリーにて「小田原ふるさと大使 柳家三三 展」開催!

期間: 9月4日(土)~10月28日(木) 貴重な品々や落語マップを展示!

① 9月5日(日) オープニングセレモニー

入場無料 (予約不要)

時間 11:00~

出演 小田原^{とび}職組合、小田原北条太鼓、アオラニフラスタジオ

司会 牧 いずみ(FMおだわらアナウンサー)

小田原三の丸ホールの開館を記念した、華やかなテープカットセレモニーです。

① 9月5日(日)~11日(土) 市民内覧会

入場無料 (予約不要)

時間 9:00~17:00(初日のみ12:00から)

・来場した人に、開館を記念したグッズをプレゼント(数量限定)

・「^{どんちよう}緞帳デザイン展」…大ホールホワイエに、応募された作品を展示します。

※9日まで、大ホールで緞帳を見ることができるよう下ろしています。

(10日以降大ホール客席入場不可)

・「小田原ストリートピアノ」も同時開催!(17日12:00まで)

チェック! この他、市民優待企画事業も!

① 9月12日(日) 開館記念式典・^{さんばそつ かみひそみいき}三番叟「神秘域」

観覧者申込終了

企画・舞台構成: 杉本博司さん 出演: 野村^{まんさい}萬斎さん 他

② 9月19日(日) 小田原童謡大使コンサート

チケット販売中

「童謡のまち小田原」を改めて“ホール”で感じることのできる魅力にあふれた公演です。子どもから大人まで楽しめる「童謡」をお楽しみください。

③ 9月26日(日) ^{あきこ}中根希子 ピアノ開きコンサート

チケット販売中

三の丸ホールに新しく迎えたスタインウェイピアノ。選定から弾き込みまで行ったピアニスト・中根希子さんによるおひろめコンサートです。

9月の施設予約は
練習室のみです
詳しくは、こちら▶



月1回発行の
「催事予定」も
ご覧ください!



開館時間 9:00~22:00

休館日 第1・3月曜日(祝日の場合は、翌日以降の平日)、
12月29日~1月3日

☎ 20-4152 ※9月4日(土)までは、平日9:00~17:00

✉ hall-jigyo@city.odawara.kanagawa.jp

🌐 http://www.ooo-hall.jp

SNSも要チェック/
@odwr3nomaruhall



※開館時間や開館記念事業などは新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により変更となる可能性があります。

世界が憧れるまち“小田原”

8月23日執筆

新型コロナウイルス感染症に立ち向かう

8月2日に神奈川県に緊急事態宣言が発令されました。これまでの緊急事態宣言では、その後短期的には感染が縮小に向かいましたが、今回は感染の拡大に歯止めがかからない状態が続いています。神奈川県では8月20日に2,878人という過去最多の新規感染者数を記録し、小田原市においても、8月19日に55人という過去最多の感染者が確認されています。

感染が拡大している最大の要因は、デルタ株の感染力の強さです。デルタ株は従来株の1,200倍のウイルスを排出し、感染早期から感染性が高いのが特徴です。また、感染力は従来ウイルスの2倍、季節性インフルエンザの3倍と言われています。

感染症の発症や重症化の予防対策として、コロナワクチン接種を進めています。本市では7月に高齢者接種をおおむね終えて、7月上旬には基礎疾患のあるかた、その後60歳代、エッセンシャルワーカーの接種を開始し、59歳以下のかたの接種スケジュールを当初の予定から前倒して、9月初めまでにすべての年代の予約受付・接種を開始します。医師会をはじめとする関係者の皆様に心か

ら感謝いたします。5月の第4波と比較すると、高齢者の感染割合が低くなっている状況から、ワクチン接種により感染を抑えるのは無理としても、一定の効果があると捉えています。

コロナ患者の増加は医療現場にも深刻な影響を及ぼしています。小田原市立病院は県西地域唯一の高度医療機関に認定されており、疑似症から重症者まですべての症状の患者に対応しています。感染者の急増で日々のベッドコントロールに大変な苦勞をしており、自宅療養者が増えている状況を受けて、県西地域にも宿泊療養施設の設置を県にお願いしました。しかし、県内の患者が東部に集中していることに加えて、医療人材の不足も相まって、なかなか厳しいのが実情のようです。

小田原市立病院と民間医療機関との連携により、地域全体で医療体制の維持に最大限の力を尽くしておりますが、市民の皆さんへは、人流抑制も含めて再度の感染防止対策をお願いするとともに、ワクチン接種についてもご理解とご協力をお願いいたします。



小田原市長
守屋 輝彦

市長のメッセージ動画を市ホームページで配信しています。



【世界が憧れるまち“小田原”配信版】